

議題 1

白井市第2次地域福祉計画「地域福祉に関する施策」にかかる 主な取組の令和3年度進行管理について

1 「地域福祉に関する施策」にかかる主な取組の令和3年度進行管理について

白井市第2次地域福祉計画の「地域福祉に関する施策」にかかる主な取組について、令和3年度の実績を踏まえた評価を行いました。(別添資料①、②)

(1) 地域福祉に関する施策の評価

新型コロナウイルス感染症の蔓延等による影響で、令和2年度の評価が平成31年度と比較して「評価の低下」や「未実施」となった取組は28項目でしたが、コロナ禍における「新しい生活様式」に沿った活動方法を創意工夫し取組を進めた結果、令和3年度の評価は令和2年度と比較して「評価の低下」や「未実施」となった取組は5項目となりました。

◇評価の凡例からの視点による評価 (H31・R2:55項目 R3:54項目)

評価の凡例	平成31年度	令和2年度	令和3年度
A 順調に進んでいる(80%~100%)	28項目(51%)	18項目(33%)	22項目(41%)
B 概ね進んでいる(60%~79%)	17項目(31%)	15項目(27%)	20項目(37%)
C 一部遅れがある(1~59%)	3項目(5%)	9項目(16%)	8項目(15%)
D 未実施(0%)	7項目(13%)	13項目(24%)	4項目(7%)

※No24「子育て世代包括支援センターの設置」については令和2年度に設置済となったことから、令和3年度の評価対象項目から除外しております。

◇評価が「評価の低下」や「未実施」となった取組(5項目)の今後の方向性

取組項目	今後の方向性
19 サロンの代表者会議の開催	評価 R2、R3:D(未実施) 令和3年度の間見直しにより、取組項目を「住民主体の通いの場の設置」に変更し、令和4年度から取組を進めている。
27 既存地域ぐるみネットワーク会議との調整	評価 R2、R3:D(未実施) 新型コロナウイルス感染症の影響により新たな小学校区でのまちづくり意見交換会が行えなかったが、令和4年度は実施に向けて準備を進めている。
32 避難支援プラン(個別計画)の策定	評価 R2:A(順調に進んでいる)→R3:C(一部遅れがある) 令和3年度の間見直しにより、取組項目を「要支援者の個別避難計画の作成」に変更し、令和4年度から取組を進めている。

35 避難訓練の実施	<p>評価 R2、R3:D(未実施)</p> <p>実施の指標が「全体計画の策定」となっており、「白井市避難行動要支援者避難支援プラン」を令和2年1月に策定したことから、令和2年度、令和3年度の評価が「未実施」となっている。実績の指標の変更が必要。</p>
36 地域防災体制の支援	<p>評価 R2、R3:D(未実施)</p> <p>実施の指標が「全体計画の策定」となっており、「白井市避難行動要支援者避難支援プラン」を令和2年1月に策定したことから、令和2年度、令和3年度の評価が「未実施」となっている。実績の指標の変更が必要。</p>

◇基本方針からの視点による評価

基本方針	評価	項目数		
		H31	R2	R3
1 地域における福祉サービスの適切な利用の促進(13項目)	A 順調に進んでいる	6	3	5 (38%)
	B 概ね進んでいる	4	5	7 (54%)
	C 一部遅れがある	2	3	1 (8%)
	D 未実施	1	2	0 (0%)
2 社会福祉事業の健全な発達の促進(9項目)	A 順調に進んでいる	6	3	4 (44%)
	B 概ね進んでいる	3	2	3 (33%)
	C 一部遅れがある	0	3	2 (22%)
	D 未実施	0	1	0 (0%)
3 地域福祉活動への市民参加の促進(13項目)	A 順調に進んでいる	6	2	4 (31%)
	B 概ね進んでいる	6	5	6 (46%)
	C 一部遅れがある	0	2	1 (8%)
	D 未実施	1	4	2 (15%)
4 避難行動要支援者に対する支援(10項目)	A 順調に進んでいる	4	4	3 (30%)
	B 概ね進んでいる	3	1	4 (40%)
	C 一部遅れがある	1	2	1 (10%)
	D 未実施	2	3	2 (20%)
5 生活困窮に対する支援(10項目)	A 順調に進んでいる	6	6	7 (70%)
	B 概ね進んでいる	1	0	0 (0%)
	C 一部遅れがある	0	1	3 (30%)
	D 未実施	3	3	0 (0%)

(2) 令和3年度の実績評価に伴う見直し

令和3年度実績評価の結果を踏まえ、令和4年度以降の取組項目及び実績の指標等、新たに見直しが必要な5項目については見直しを行います。

◇見直しを行う事項

取組項目	見直し事項
9 地域福祉にかかる 地区担当職員の配置	実績の指標の変更 近年の専門研修受講枠の減少を踏まえ、次年度以降の実績の指標を福祉全体で捉えることとし「福祉事務所内専門職等(社会福祉士、社会福祉主事、コミュニティソーシャルワーカー)の配置人数」に変更する。
17 日常生活支援総合事業の委託	取組名の変更 取組名を「生活支援体制整備事業の委託」に変更し、市全域を対象とした第1層協議体の役割を明確にする。
24 子育て世代包括支援センターの設置	取組名・実績の指標の変更 子育て世代包括支援センターは令和3年1月に設置済のため、「子育て包括支援センターの運営」に取組名を変更し、実績の指標を「市民への周知・従事者研修」に変更する。
35 避難訓練の実施	実績の指標の変更 計画は策定済のため、実績の指標を「全体計画の策定」から「地域の防災訓練の支援」に変更する。
36 地域防災体制の支援	実績の指標の変更 計画は策定済のため、実績の指標を「全体計画の策定」から「地域防災体制の支援」に変更する。

(3) 令和4年度からの取組

令和3年度に実施した第2次地域福祉計画の中間見直しにおいて、令和4年度から新たに基本方針を1項目追加、それに伴い取組項目を3項目追加しております。

これにより令和4年度からは、令和3年度の実績評価に伴う見直しを踏まえ、6項目の基本方針に58項目（再掲を含む）の取組項目により進めていきます。

◇包括的な支援体制づくり（令和4年度新規取組）

基本方針	(6) 包括的な支援体制づくり			
施策の方向	① 包括的な相談支援			
事業	包括的な相談支援	担当課		社会福祉課、関係課 社会福祉協議会
取り組み目標	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を作る。			
主な取り組み	・包括的な相談を受け止める体制づくりとして、断らない相談支援体制を整備する。			
取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
46 包括的な相談支援（社会福祉課・関係課）	包括的な相談窓口 に設置に関する関係 機関との調整	包括的な相談窓口 の運営 継続的に繋がり続け る伴走支援の実施	包括的な相談窓口 の運営 継続的に繋がり続け る伴走支援の実施	包括的な相談窓口 の運営 継続的に繋がり続け る伴走支援の実施

基本方針	(6) 包括的な支援体制づくり			
施策の方向	② 参加支援			
事業	参加支援	担当課		社会福祉課、関係課 社会福祉協議会
取り組み目標	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を作る。			
主な取り組み	・既存の社会参加に向けた取組では対応できない狭間の個別ニーズに対応するため、社会とのつながりづくりに向けた支援を行う。			
取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
47 参加支援（社会福祉課・関係課）	重層的支援会議の 設置 既存の社会資源の 拡充・新規資源開拓	重層的支援会議の 開催 狭間なニーズに対応 する参加支援の実施	重層的支援会議の 開催 狭間なニーズに対応 する参加支援の実施	重層的支援会議の 開催 狭間なニーズに対応 する参加支援の実施

基本方針	(6) 包括的な支援体制づくり			
施策の方向	③ 地域づくりに向けた支援			
事業	地域づくりに向けた支援	担当課	社会福祉課、関係課 社会福祉協議会	
取り組み目標	地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を作る。			
主な取り組み	・地域において住民同士が出会い、参加することのできる場や居場所の確保を行う。			
取組項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
48 地域づくりに向けた支援(社会福祉課・関係課・社会福祉協議会)	担当機関、実施方法の検討	住民相互の交流を行う拠点(多世代交流サロン)の設置準備	住民相互の交流を行う拠点(多世代交流サロン)の設置・運営	住民相互の交流を行う拠点(多世代交流サロン)の設置・運営